

(様式2)

令和 4 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591300189		
法人名	社会福祉法人桜井の里福祉会		
事業所名	グループホームつどいの家・桜町		
所在地	燕市分水桜町3丁目3番16号		
自己評価作成日	令和 5年 3月 9日	評価結果市町村受理日	令和 5年 3月28日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	
----------	--

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	運営推進会議活用の評価		
所在地			
訪問調査日			

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームつどいの家・桜町は、旧分水町の中心地の旧役場の跡地でもあり、地域の方にも馴染み深い場所に位置しています。商店街も近く、生活に必要な食品から日用品も揃えられ、銀行や郵便局、各医院や美容室も地域内に多くあり、行きつけの場所に入居後も行くことができます。

開設から8年を迎えました。開設当初から、「さくらまちカフェ(認知症カフェ)」を開催し地域の方との交流や認知症の方の居場所作りも行ってきました。コロナ禍において、事業所の出入りに制限がありこの3年間は中止となっていますが、状況を見ながら再開に向けて準備をしています。

地域や外部との接点や交流が減少したことにより、事業所を見てもらう事や知ってもらう機会も合わせて減少しました。自分達の支援や認知症ケアに対する意識もどこか薄れているようにも感じています。自分達の認知症ケアに対する振り返りを皆で行い専門職としての役割が出来るようにチームとして考えています。

今後も事業所の理念である、『住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい』を支援します。を振り返りご利用者・ご家族、地域住民の皆様がいつでも集える場として提供し、地域に開かれた施設を目指していきます。

職員はご利用者お一人おひとりの想いを汲み取りながら、暮らしの中で役割を持ち張り合いのある生活が送れるよう、常にご利用者の傍らで寄り添うことを大切に支援しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

--

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は正面玄関や会議室等目につく場所に掲示することで外部の方へも発信している。職員は、ネームプレート内で常に身につける事で、意識・実践できるよう心掛けている。また、毎月行っている「生活支援会議」で、グループワークを行い、理念に込められた意味について理解を深めながら、意識付けを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自治会に加入しコロナ前は地域の行事に参加していたがボランティア活動もコロナで休止となっている。その中でも地域の交流が途絶えないようこちらから出向いている。	コロナ禍で地域の行事に参加できていない。ご利用者が買い物へ出かける機会も少ない。以前のようにカフェを行ったり行事を開催したりはできていない。その中でも馴染みの美容室等との関係性は何とか保っている。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催が多かった。会議の内容等が職員へ伝わっていないと感じている。	新型コロナウイルス感染拡大の為書面開催が大半であった。実績やご利用者の状況等に関してはユニット会議にて話をしている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険の更新、または区分変更を行う際に相談等を行っている。また、重大事故の報告や新型コロナウイルスのワクチン接種等についての相談もしている。	介護保険に関すること、重大事故に関して報告をしている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不適切なケアについて毎月ユニット会議で確認している。また、法人の研修としても行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束については法人で研修を行っている。(動画研修を含む)また、日々ご利用者と関わる中で行動を制限する声掛けに注意をしながら自由な生活が営めるよう心がけている
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人で研修等を通して行っている。ユニット会議の際に不適切なケアについて話をし虐待等が無いかを職員間で話をしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	障害者施設、保育園等の虐待の話がニュースで取り上げられている。隠ぺい等も怖い。マニュアルの整備や研修で職員へ徹底しているのであればほぼ出来ていると思う。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	研修等で権利擁護に関して理解を深めているが、成年後見制度や日常生活自立支援事業を深く学ぶ機会はない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約を締結する際は契約書、重要書類説明書を基に分かりやすく説明し不安や疑問点がある場合は丁寧に説明し同意を得ている。利用料金の変更やサービス内容の変更等があった際は説明をし理解・納得を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、月初めにご利用者の会を開催し、当月の予定など情報をお知らせし、生活の中で意見や要望をうかがうようにしている。ご家族には来園時や電話、メールにて生活の様子をお伝えしながら、意見や要望をお聞きしている。また、年に1回、サービス向上のためのアンケートをご利用者、ご家族に対して実施している。	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	母の具合が悪くなって今後について職員とZOOMにてカンファレンスを行った。顔を見て話せることがすごく良かった。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課や職場風土委員会等意見で聞く様にはしている。しかし、意見をしても受け入れられずに否定されてしまっていて反映できていない。と解答される職員もいる。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、代表者、管理者が参加する事務局会議を開催し、就業の状況を報告している。また、職場風土向上委員会のアンケートから出された問題を取り上げ、課題を明確にして職場環境の改善に向けて取り組み、働きやすい職場づくりに努めているが、個々の能力に応じた給料水準や手当に反映していない。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は誰なのか→理事長、専務理事、施設長を指す。代表者は意見を真摯に受け止めて改善して欲しい。職員の幸福度がサービスの向上に繋がっていくのではないかと。現場の意見を聞いて収支等の見える化をして職員の満足度に繋げて欲しい。給料体制の根拠等が職員へしっかりと伝わっていないのではないかと。 ※働きやすい環境って？ お給料はどれくらいがいいのか？ 評価しづらい。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	経験年数に合わせて法人内階層別研修を実施しており、対象職員は全員出席している。また、職員の力量を見ながら内外研修への参加を適宜促しており、研修後は復命研修を実施し、内容についての共有をしている。また、動画研修を毎月行っている。	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出てくると思う。	

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定例地域ケア会議、事例検討会等に参加し、ネットワークづくりや勉強会などの活動を通じ、サービスの質の向上に取り組んでいる。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々が持つ強みを最大限に活かしながら生活の中で役割になるように関わっている。ご利用者が主となりお互いが支え合えるような関係を築けるよう心掛けている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないうち、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの関係の床屋、美容室、病院等途切れないうち関係を保っている。また、手紙や電話などを使用し繋がっていられるよう努めている。	出来る限りその人の馴染みを切らさないよう関わっているように感じます。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中で話を聞いたりサービス担当者会議で本人の希望を聞いている。ご自分の思いが上手く伝えられない方にはこれまでの生活歴や日々の様子から思いを汲み取るようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当者が中心となってセンター方式を活用し聞き取り計画作成担当者として介護計画を作成している。カンファレンスには本人も参加しご家族には事前に意向を確認しプランに反映している。反面カンファレンスに参加する職員が少ない。	ほぼ出来ているとの評価の通りで良いと思う。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者の言葉をそのままケース記録に残している。必要な事項は申し送りし連絡事項も確認できるようシステム上情報の共有を図っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当ケアマネージャーと連携して、主にデイサービスご利用者に柔軟な支援が行えるよう取り組んでいる。しかしご本人の想いは置き去りのまま連日早期利用されておりケアマネとの連携が取れていないように感じる。	ほぼ出来ているとの評価の通りで良いと思う。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. <input checked="" type="radio"/> ほとんどできていない	馴染みの美容室、病院を利用している。警察(町交番)にも協力して頂き安全に過ごせる様に支援している。コロナ禍と言うこともあり地域資源を以前のようにうまく活用できていないのが現状である。	コロナ禍ということを考えると出来ていないかもしれないが仕方がないことではないだろうか。しかしその中でも運営推進会議等を含めて出来ることはやっていると思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の協力も得ながらかかりつけ医への受診を継続している。ご本人の状態や受診方法等から事業所の協力医や事業所近隣の医療機関に変更される方もおられる。必要に応じてかかりつけ医と連絡を取り合い、状態の変化などを情報提供している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時は医療ソーシャルワーカー、ご家族と連絡を取り合い、早期退院ができるよう情報交換しながら調整している。退院後は入院前の生活に近づけられるよう、現在の状態を考えながら受け入れ準備を行っている。		A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームは長期入院されると退居になるのですか？入院し3ヶ月の期間は空床としてショートステイとして利用できる。状態に合わせて特養の申し込みをし利用に繋げてご家族に安心して頂ける様サポートしている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、事業所での看取り支援についてご本人、ご家族へ説明を行っている。早い段階で終末期についての意向確認が難しいこともあり、ご利用者の状態変化に合わせてご家族、主治医など関係者と話し合い「最期までその人らしくいられるよう」チームで取り組んでいる。		A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りについては入居され時に意向を確認している。また、状態に応じて確認を行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	応急手当やAEDの使用方法、具体的対応等について学ぶ機会がある。また、緊急時に救急隊への情報提供がスムーズに行えるよう「救急隊引継ぎ用紙」の備えや、緊急時のフローチャートの整備をしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会を中心に、毎月、火災や地震、水害などを想定した避難訓練を実施しており、それぞれに対応した避難方法の確認を行っている。河川が近くにあり、水害の恐れがある場合には法人内事業所へ避難できる協力体制がとられている。地域との協力体制としては、避難訓練に地域の方から参加をお願いしているが、昨年度はコロナ禍のため不参加となっている。	訓練等されていてよいと思う。万が一に備えてどこへ、どのように避難するかを考えていく必要がある。	A. 充分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍ということを踏まえて考えると、出来ることは行っていくことが大切だと思う。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	失礼な言葉遣いがないよう、職員一人ひとりが十分に気を付けている。また、プライバシー保護の研修も定期的に行っており、職員もトイレに係る声の掛け方や、居室に向う際のノックなど基本的なことができており、守られているか繰り返し確認している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その日の予定を伝えながら、ご利用者の意向や希望を大切にしている。アセスメントでその方の過ごし方も理解しながら、入浴時間や食事の時間等も希望に沿って支援している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その時の食べたいものをお聞きしたり、季節の食材をメニューに取り入れている。野菜の下ごしらえ、調理、盛り付け、片付けまでご利用者と一緒に行い、食事の匂いや雰囲気を感じていただけよう心掛けている。管理栄養士が定期的に献立チェックをし、栄養や食材バランスに偏り等がないか確認をしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	関わりの時間を多くするためにさくらいダイニングをうまく活用してはどうか？現在利用している。調理をすること関わることをバランスよくまた、効率よく行っていこうとする。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事や水分量の確認が必要な方は、一日の摂取量を記録に残し、カンファレンスを行っている。また、嗜好や適正栄養、カロリー量、食事形態などその方の生活習慣を把握し、状態に応じながら支援している。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアの声かけを行い、自分でできる力を大切にしながら必要な支援を行っている。入歯を使用されている方は夕食後に洗浄し口腔内の状態の維持にも努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自分から上手く言葉や思いを伝えられない方は、しぐさや行動、排泄パターンを考慮しながら声をかけ、なるべくトイレでの排泄ができるよう支援している。また、必要に応じて付き添いやパット交換等の支援を行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の方で予定を立てているが入浴するかどうかはご利用者に決めてもらっている。デイサービスの方の入浴がある時は入居者の入浴ができなくなる時がある。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の生活習慣やリズムに 合わせ、時には遅くまでテレビ 番組を楽しまれたり、朝はゆ っくり起きてこられたりとその 時々気分や体調に応じて、休 息していただいている。また、 日中はなるべく活動に参加し ていただくことで安眠につな がるよう努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めて いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の薬ケースの中に薬情報 書を入れており、いつでも職員 が確認できるよう工夫し、その 薬の効果についても理解してい る。また、薬が変更になった場 合は申し送りを必ず行い、周 知している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであれば ほぼ出来ていると思う。
36	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を 過ごすように、一人ひとりの生 活歴や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等 の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の生活歴を理解しながら 一人ひとりの趣味や得意とする ことや希望を確認し、ケア プランを作成、実践につなげて いる。例えば、食事の準備や、 掃除、書道、観音物、のんび りテレビを見て過ごしたい等、 喜びや張り合いのある生活が 送れるよう支援している。	ほぼ出来ているとの評価の通り で良いと思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられる よう支援に努めている。また、 普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、 家族や地域の人々と協力しな がら出かけられるよう支援 している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日には近隣の公園 や事業所周辺を散歩したり、 ウッドデッキや玄関先で外の 空気に触れる機会を持っている。 新型コロナウイルスの感染、拡 大の影響があることを見つけ 支援している。	ほぼ出来ているとの評価の通り で良いと思う。		
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、 お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本にお金は自己管理して いただいております。買い物 や移動販売等で職員が一緒 するが、支払いはご自分で できるように支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが 電話をしたり、手紙のやり取り ができるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望が聞かれた際はもちろん、 ご家族や親せき、知り合い の方へオンライン電話も含めて 気軽にできるよう支援してい る。また、メールで写真を添 付し生活が伝わるよう家族等 に送っている。			
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体 機能やわかる力を活かして、 安全かつできるだけ自立した 生活が送れるよう工夫してい る。共用の空間が、利用者にと って不快や混乱をまねくよう な刺激がないように配慮し、 生活感や季節感を採り入れて、	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の花や装飾で季節感を 大切にしている。また、掲示 物の高さにも気をつけ、職員 の声の大きさや足音も不快 感を与えることのないよう 心掛けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであれば ほぼ出来ていると思う。

		人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている					
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その人がどんな生活をグループホームでたいのかをライフサポートプランに反映できる限り支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アセスメントシートを作成し生活歴、交友関係等を情報収集している。昔からの友人や近所の方との交流を大切にし、連絡や場面が持てる様支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をともに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日バイタル測定し変化がないか確認している。医療に関しても主治医に状態報告や相談をしている。安全に生活が送れるよう日々環境面にも話し合いを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その人が送ってきた生活をご家族から話を聞きアセスメントをしグループホームでも以前の暮らしの習慣が送れるよう取り組んでいる。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室には馴染みの家具やご家族との大切な思い出の写真を置いている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在新型コロナウイルスの影響もありなかなか外に出かける機会が少なかった。地域の催し物もなく、参加できていない。			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人と職員と一緒に生活の中で何かすることで出来ない事は補い分からない事は一緒に考えたり良い関係性が構築されている。			

47		<p>本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>本人が得意とすることが継続して出来る様に日々の暮らしの中で支援している。そのことで活動の場も増え達成感を得られている。</p>	/	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>自己評価の記述の通りであれば出来ていると思う。</p>
48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>以前は地域の方との関わりは多くこちらからも積極的に交流を図っていたが現在は新型コロナウイルス感染拡大の事もあり、出来ない。</p>	<p>自治会に何かできないか聞いてみては？こちらからの発信も必要ではないか？</p>	/	
49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>グループホームで安心して生活を送れるようご利用者、職員の関係性を日々構築している。ご利用者同士の繋がりも見られ良い関係性が築けている。散歩をしたりする際は挨拶をし、ご近所付き合いを大切にしている。</p>	<p>項目 48 と同様。ご利用者ひとりひとりが安心できる環境や関係性を構築していかなければならない。</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・より良くなるために ISO マネジメントシステムを取り入れてみてはどうか？組織図を見てもわかりにくい。 ・地域にいる方に声をかけてくれたり支援してくれたり助かっています。 ・控えめな評価なのかな。活発な意見を運営推進会議で聞かれることから評価してもいいのではないかと？ ・地域との繋がりについて自治会へ施設側から投げかけていった方が良い。</p>

運営推進委員 外部評価

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束については法人で研修を行っている。(動画研修を含む)また、日々ご利用者と関わる中で行動を制限する声掛けに注意をしながら自由な生活が営めるように心がけている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人で研修等を通して行っている。ユニット会議の際に不適切なケアについて話し合いを行い、虐待等が無いかを職員間で話している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	障害者施設、保育園等の虐待の話がニュースで取り上げられている。調べい等も怖い。マニュアルの整備や研修で職員へ徹底しているのであればほぼ出来ていると思う。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、月初めにご利用者の会を開催し、当月の予定など情報をお知らせし、生活の中での意見や要望をうかがうようにしている。ご家族には来園時や電話、メールにて生活の様子をお伝えしながら、意見や要望をお聞きしている。また、年に1回、サービス向上のためのアンケートをご利用者、ご家族に対して実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	母の具合が悪くなって今後について職員とZOOMにてカンファレンスを行った。話を聞いてくれることがすごく良かった。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、代表者、管理者が参加する事務局会議を開催し、就業の状況を報告している。また、職場風土向上委員会のアンケートから出された問題を取り上げ、課題を明確にして職場環境の改善に向けて取り組み、働きやすい職場づくりに努めているが、個々の能力に応じた給料水準や手当に反映していない。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者は誰なのか⇒理事長、専務理事、施設長を指す。代表者は意見を真摯に受け止めて改善して欲しい。職員の幸福度がサービスの向上に繋がっていくのではないかと。現場の意見を聞いて収支等の見える化をして職員の満足度に繋げて欲しい。給料体制の根拠等が職員へしっかりと伝わっていないのではないかと。働きやすい環境って？お給料はどれくらいがいいのか？評価しづらい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	経験年数に合わせて法人内階層別研修を実施しており、対象職員は全員出席している。また、職員の力量を見ながら内外研修への参加を適宜促しており、研修後は復命研修を実施し、内容についての共有をしている。また、動画研修を毎月行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当者が中心となってセンター方式を活用し聞き取り計画作成担当者と協力して介護計画を作成している。カンファレンスには本人も参加しご家族には事前に意向を確認しプランに反映している。反面カンファレンスに参加する職員が少ない。	ほぼ出来ているとの評価の通りで良いと思う。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の言葉をそのままケース記録に残している。必要な事項は申し送り、連絡事項も確認できるシステムでの情報の共有を回っている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入退院時は医療ソーシャルワーカー、ご家族と連絡を取り合い、早期退院ができるよう情報交換しながら調整をしている。退院後は入院前の生活に近づけられるよう、現在の状態を考えながら受け入れ準備を行っている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームは長期入院されると退居になるのですか？入院し3ヶ月の期間は空床としてショートステイとして利用できる。状態に合わせて特養の申し込みをし利用に繋げてご家族に安心して頂ける様サポートしている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時、事業所での看取り支援についてご本人、ご家族へ説明を行っている。ご利用者の状態変化に合わせてご家族、主治医など関係者と話し合い「最期までその人らしくいられるよう」チームで取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	看取りについては入居され時に意向を確認している。また、状態に応じて確認を行っている。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	委員会を中心に、毎月、火災や地震、水害などを想定した避難訓練を実施しており、それぞれに対応した避難方法の確認を行っている。河川が近くにあり、水害の恐れがある場合には法人内事業所へ避難できる協力体制がとられている。地域との協力体制としては、避難訓練に地域の方から参加をお願いしているが、昨年度はコロナ禍のため不参加となっている。	つどいは福祉避難所であるが水害時等その時の状況によっては逃げなければいけない。どこへどのように逃げるのかを考えていく必要がある。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍ということを経験して考えると、出来ることは行っていくことが大切だと思う。
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	失礼な言葉遣いがないよう、職員一人ひとりが十分に気を付けている。また、プライバシー保護の研修も定期的に行っており、職員もトイレに係る声の掛け方や、居室に伺う際のノックなど基本的なことができているか、守られているか繰り返し確認している。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その時の食べたいものをお聞きし、季節の食材をメニューに取り入れている。野菜の下ごしらえ、調理、盛り付け、片付けまでご利用者と一緒に行い、食事の匂いや雰囲気を感じていただけよう心掛けている。管理栄養士が定期的に献立チェックをし、栄養や食材バランスに偏り等がないか確認をしている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	関わりの時間を多くするためにさくらいダイニングをうまく活用して試してみようか？現在利用している。調理をすること関わることをバランスよくまた、効率よく行っていくようにする。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後口腔ケアの声かけを行い、自分でできる力を大切にしながら必要な支援を行っている。入れ歯を使用されている方は夕食後に洗浄し口腔内の状態の維持にも努めている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自分から上手く言葉や思いを伝えられない方は、しぐさや行動、排泄パターンを考慮しながら声をかけ、なるべくトイレでの排泄ができるよう支援している。また、必要に応じて付き添いやパット交換等の支援を行っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の薬ケースの中に薬情報書を入れており、いつでも職員が確認できるよう工夫し、その薬の効果についても理解している。また、薬が変更になった場合は申し送りを必ず行い、周知している。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節の花や装飾で季節感を大切にしている。また掲示物の高さにも気をつけ、職員の声の大きさや足音も不快感を与えることのないよう心掛けている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
42	本人主体の暮らし	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日バイタル測定し変化がないか確認している。医療に関しても主治医に状態報告や相談をしている。安全に生活が送れるよう日々環境面にも話し合いを行っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。

44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居される際に馴染みの家具やご家族との大切な思い出の写真を持って来て頂き、日々の生活で良い写真が取れた際は飾るようにしています。	/	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人が得意とすることが継続して出来る様に日々の暮らしの中で支援している。そのことで活動の場も増え達成感を得られている。	/	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己評価の記述の通りであればほぼ出来ていると思う。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホームで安心して生活を送れるよう利用者、職員の関係性を日々構築している。ご利用者同士の繋がりも見られ良い関係性が築けている。散歩をしたりする際は挨拶をし、ご近所付き合いを大切にしています。	つどいを利用しているご利用者自身がどう感じているかが大事だと思う。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・より良くなるために ISO マネジメントシステムを取り入れてみてはどうか？組織図を見てもわかりにくい。 ・地域にいる方に声をかけてくれたり支援してくれたり助かっています。 ・控えめな評価なのかな。活発な意見を運営推進会議で聞かれることから評価してもいいのではないかな？ ・地域との繋がりについて自治会へ施設側から投げかけていった方が良さそう。

認知症対応型共同生活介護「自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール」の活用について

○運営推進会議で話し合う項目・・・13項目（2、3、4、15、17、19、20、25、35、36、45、48、49）

今回運営推進会議で話し合う項目と外部評価の共通する項目をピックアップし出た意見を基に話し合いをしたいと思います。

2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>A.1 人</p> <p>B.1 人</p> <p>C.6 人</p> <p>D.2 人</p> <p>未解答 1 人</p> <p>11 人中</p>	<p>A・・・町内の回覧板は毎月あるいは状況によって共有している。ご利用者の馴染みの理容、美容室の利用と病院への受診を行っている。</p> <p>B・・・散歩や買い物に出かけ地域の方と挨拶を交わしたり話をしている。</p> <p>C・・・コロナ禍で地域の行事に参加できていない。ご利用者が買い物へ出かける機会も少ない。</p> <p>・以前のようにカフェを行ったり行事を開催したりはできていない。その中でも馴染みの美容室等との関係性は何とか保っている。</p> <p>D・・・以前のように地域行事(祭り、夕涼み会)等に参加できていない。ボランティアも休止しているが近隣のスーパーや衣料店、床屋等に行き出来る限り地域交流をしている。</p>
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<p>A. 充分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>A.2 人</p> <p>B.1 人</p> <p>C.3 人</p> <p>D.4 人</p> <p>未解答 1 人</p> <p>11 人中</p>	<p>A・・・馴染みの場所に買い物へ行き、生活を楽しめるように支援している。</p> <p>・現在コロナ禍で人混みにはお連れ出来ないが市日、散髪等馴染みの店に外出できるよう支援している。</p> <p>B・・・町の床屋に行く事が出来る。</p> <p>・馴染みの場所へ行く事が出来る。</p> <p>C・・・職員の数によって出来る時、出来ない時がある。</p> <p>・新型コロナの影響があり出来ない。</p> <p>・一部のご利用者への支援しか出来ていないと感じる。</p> <p>D・・・コロナ禍ということもあり、地域の人や場の力を借りた取り組みは馴染みの美容室や病院を利用することくらいである。警察(町交番)にも協力してもらい安全に過ごせるように支援している。</p>

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A.0人 B.11人 C.0人 D.0人 11人中	自己評価で出た意見 B・・・定期的に避難訓練を行い地域の方々との連携を取れるように行っている。 ・搜索訓練ではマメールを活用している。コロナ禍で地域の方を交えての訓練は出来ていないが協力体制は整っている。 ・地域の消防団に事業所の職員が加入している。
49	総合	本人は、このGHにいてことで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	A.0人 B.9人 C.1人 D.1人 11人中	自己評価で出た意見 B・・・新たに出会った馴染みの人との関わり職員との関わり地域出かけることで楽しみを持って生活することが出来ている。 ・家に帰りたいと言われる方もいられるが孤立し不安な思いを少しでも軽減できるようにご利用者同士の繋がりを大事に安心して過ごせるように心掛けている。 ・自分や家族がこの施設を利用しても良いと思えるケア、関わりは出来ている。 ・コロナ禍でもあり地域の方との交流はないがお一人お一人が満足した日々を送って頂けるためにご利用者に寄り添い関わりを持っている。大切にしていることや希望は少しでも叶えられるように職員間でも情報共有をしている。 C・・・コロナが長く続いていて外出が少なくなった。 D・・・職員とは馴染みの関係が出来ていると思う。地域交流はコロナ禍で難しい状況である。

(参考様式4)

事業所名 グループホームつどいの家・桜町

目標達成計画

作成日: 令和5年2月3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	働きやすい職場環境が整っていないのではないか？	働きやすい職場環境をチームで考え整えていく。	働きやすい職場環境作りの為に必要なことについて職員ひとりひとりがどのように思っているのか議論し出した意見から取り組みに繋げていく。一定の期間取り組み(1ヶ月)評価をし改善できるところ、新たな課題を出して働きやすい職場環境に考え繋げていく。	6ヶ月
2	11	※外部評価より 収支等の根拠や給料体制の根拠が職員へしっかりと伝わっていないのではないか？	法人や事業所の収支・支出が見える化することで、職員のモチベーションや満足度に繋げていく。	法人や自事業所の現状の把握(収支・支出等)が見える化するために毎月の運営会議の資料を各ユニットの見える場所に置き各自が必ず確認する。給料等に関することについては運営規定に記載してあるのでいつでも見える場所に置き各自が必ず確認する。それぞれ1ヶ月ごとにどれくらい把握したのかを確認しモチベーションや満足度に繋げることが出来たかを評価する。	6ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。